

令和3年度芽室町予算案の概要

一般会計予算規模は118億7,400万円

令和3年度の一般会計予算案総額は、118億7,400万円で、令和2年度の当初予算150億7,000万円と比較すると31億9,600万円の減（21.2%減）となりました。令和2年度は、役場庁舎建設関連で17億9,868万6千円、哺育育成施設建設で15億1,325万5千円を計上したことが、大きな要因です。

令和2年度の予算は、国の補正予算等を活用した、「小学校施設維持管理事業－芽室小学校体育館等改修工事」3億1,207万4千円のほか、「道営土地改良事業参画事業－雄馬別第2地区・芽室西地区・芽室北第2地区・芽室北第3地区道営畑総事業、河北地区道営営農用水事業」2億5,448万8千円、「畜産クラスター協議会運営事業」7,716万8千円、哺育育成施設整備事業2億6,426万6千円及び「小学校施設維持管理事業－芽室小学校校舎トイレ等改修工事」2,304万5千円を、令和2年度予算に繰越明許費として計上しており、これらをあわせた実質的な予算額は160億104万1千円でありました。

本年度も特殊要素として、国の予算の前倒し等に伴い、「中学校施設維持管理事業－芽室西中学校屋根・外壁改修工事」2億5,829万6千円のほか、「道営土地改良事業参画事業－雄馬別第2地区・芽室西地区・芽室北第2地区・芽室北第3地区道営畑総事業、河北地区道営営農用水事業」2億8,542万7千円、「哺育育成施設整備事業」1億6,841万5千円、「し尿収集処理事業」3万1千円及び「新型コロナウイルス対策事業」計11億2,293万2千円を、本年3月町議会定例会議に繰越明許費として提案予定であり、これらを当初予算に加えますと、令和3年度の一般会計実質予算額は137億910万1千円で、昨年度の実質予算額と比較すると14.3%の減であります。

また、全9会計歳出総額では、212億2,927万6千円となり、前年度比12.6%の減であります。（前年度242億9,759万5千円）

一般会計の歳入では、個人町民税については、約7割を占める給与所得は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、前年度課税実績の4%減と見込みました。また農業所得においては、畜産分野における価格の減少などにより、前年度課税実績の10%減と見込みました。一方、法人町民税は、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業業績が悪化したほか、税制改正の影響もあり、前年度当初予算額の17%減と見込みました。固定資産税は、評価替えにより家屋の減額はありましたが、大手企業による設備投資により償却資産が増額になったことから、前年度当初予算額の0.1%増を見込み、結果として町税全体では、前年度当初予算額と比較すると約7,162万円の減と見込みました。

一方、地方交付税のうち普通交付税は、個別算定基礎を本町に当てはめると当初予算比では1.6%、5,000万円減の30億1千万円と見積もり、財政調整基金を7千万円取り崩すことで一般財源を確保することになりました。

歳出では、新型コロナウイルス感染症の影響が一定程度続くことを想定し、感染予防対策に配慮した予算としました。そのなかでも、食農教育の推進や新嵐山活用計画に基づく新嵐山スカイパークの整備など『農業を軸とした活力と賑わいのあるまちづくり』、学校現場におけるデジタル技術の導入や芽室版ジモト大学の推進など『心豊かで輝く人と文化を育むまちづくり』、中学生までの医療費の完全無料化継続や新たな介護予防教室の実施など、『誰もが健康で自分らしく笑顔で暮らせるまちづくり』、農村部タクシー助成や公共サインの整備など『自然と共生する災害に強い安全・安心のまちづくり』、地域集会施設の再整備や、町の魅力発信の強化など『住民と行政がともに考え未来へつなぐ自治のまちづくり』といった、第5期芽室町総合計画の3年目であることを十分踏まえた予算編成としました。

なお、令和3年度予算編成方針においては、「1 第5期芽室町総合計画の実現を目指した予算編成」「2 行政方針を推進する予算編成」「3 新型コロナウイルス感染症下での事業を想定した予算編成」「4 特別会計・事業会計の自立性・健全性の確立」の4点を基本的な考え方としています。

令和3年度芽室町の主な事業と内容（総合計画施策体系別）

- ※ 「新」・「☆」＝ 今年度からの新規事業
- ※ 「改」・「★」＝ 既存の事務事業であるが、基本的考え方の変更、制度改正、事業内の新規部分などを指す。
- ※ 「継」・「○」＝ 継続する政策的事業。

1 農業を軸とした活力と賑わいのあるまちづくり

1-1-1 施策 担い手育成と農業の応援団づくり

継 農業担い手育成支援事業 1, 979千円

○農業の担い手育成・確保のため青年グループなど農業担い手の5区分の自主的活動に対して継続支援する。(480千円)

継 農業再生協議会参画事業 4, 745千円

○芽室町農業再生協議会（町、JA、NOSAI、農業委員会、農民連盟で組織）が実施する営農活動への支援やクリーン農業の推進などに対して継続補助する。(240千円)
○経営所得安定対策等に関する農業者への制度周知や申請のとりまとめ、現地確認などを行う芽室町農業再生協議会に対して、経営所得安定対策等推進事業（4,505千円）を活用し、必要となる経費を補助する。

継 地域農業振興事業 45, 635千円

○風雪害防止と農村景観の維持のため、耕地防風林の維持拡大を目指し、植栽と枝払いに要する経費の一部を助成する。(1, 300千円)
苗木代補助……………10/10以内(10万円上限)
枝払い補助(業者施工) ……1/2以内(20万円上限)
枝払い補助(自力施工) ……10/10以内(定額3万円+枝処理7万円上限)
○幹線防風林の整備を目的に策定する幹線防風林整備計画に科学的根拠を加えるため、風向・風速調査等の現地調査(2年目)を行う。(3, 524千円)

継 食農理解促進事業 3, 403千円

○めむろ農業小学校
入学の対象者を小学校1年生～6年生とし、種まき、畑の管理、収穫、生産者との交流などの体験を通して農業への理解を深める食育事業を継続する。(1, 592千円)
○地産地消バスツアー及び食育講演会
町民対象の地産地消バスツアーと食育講演会を、企画力・情報発信力のある民間事業者への業務委託により実施する。(937千円)

○食農教育

町内の小学生が、農業の理解を深めるため、農業体験等を通して郷土愛を育むとともに、地産地消の大切さを実感できるよう、小学校の授業で食農教育を実施する。
(797千円)

1-1-2 施策 農業生産性の向上と経営基盤支援

継 てん菜作付奨励事業

27,439千円

○輪作体系の維持や土づくりにおいて必要不可欠であり、地域経済、他産業への影響が非常に大きい「てん菜」の作付を維持するため、平成30年度から支援内容を一部見直し4輪作サイクル(平成30~令和3年度)において、てん菜作付農家へ支援する。

①直播作付助成(11,504千円)

春先の育苗作業から移植までの労働力負担を軽減するため、直播に切替える農家に対し種子代の一部支援として、10aあたり1,600円を助成する。

②育苗資材購入費助成(15,800千円)

直播に向かない圃場もあることから、移植苗を作るために必要な資材購入費の一部支援として、10aあたり780円を助成する。

継 農作物有害鳥獣駆除事業

18,536千円

○農作物に対する有害鳥獣被害への対策として、設置した「わな」の管理や農村地域の巡回活動等にかかる報償を支給し、パトロール活動や出没情報に対する初動体制の強化を継続する。(4,881千円)

○また、関係機関により設置した有害鳥獣対策協議会が行う、新規狩猟者確保のための免許取得経費や電気柵設置費用の補助を継続する。(1,145千円)

○駆除後の残滓処理について、適正処理を図り、駆除活動を促進するため、微生物を活用した分解処理による残滓処理施設をJAの協力を得ながら継続運営する。
(6,957千円)

継 環境保全型農業直接支援対策事業

99,523千円

○慣行レベルと比較して化学肥料・化学合成農薬の5割を低減することに加え、カバークロップの栽培・堆肥施用を行うなど、地球温暖化防止効果の高い取組を行う農業者等に対して支援を行う。

対象面積 カバークロップ …119,268a(71,561千円)

堆肥施用…………… 55,315a(24,339千円)

有機農業…………… 1,862a(2,607千円)

改 町営牧場管理運営事業

61,012千円

★町営牧場を、効率的・効果的に管理運営するため、JAめむろに全面的に委託する。また、令和3年度完成予定の哺育育成施設については、JAめむろを中心とし

た運営協議会で施設運営を行う。

1-1-3 施策 農地・土地改良施設等の整備・充実

継 道営土地改良事業参画事業

135, 575千円

○道営土地改良事業（135, 175千円）

- ・雄馬別第2地区……畑地かんがい施設、暗渠排水、区画整理
- ・河北地区……営農用水（管路工、施設工）
- ・芽室西地区……暗渠排水、区画整理、土層改良
- ・芽室北第2地区……畑地かんがい施設、暗渠排水、区画整理、土層改良
- ・芽室北第3地区……畑地かんがい施設、暗渠排水、区画整理、土層改良

1-1-4 施策 地域林業の推進

継 民有林振興事業

17, 096千円

○道の「未来につなぐ森づくり推進事業」を活用し、民有林伐採後の確実な植林等を支援することにより、森林資源の循環利用を推進する。（14, 210千円）

1-2-1 施策 地域内循環の推進と商工業の振興

継 まちなか賑わい創出事業

3, 300千円

- 中心市街地の活性化を目的に、農業者と商工業者が一体となった産業連携による「食」をテーマとした「めむろまちなかマルシェ」を開催するため、実行委員会組織に補助金を交付する。（2, 000千円）
- 商工会の助言等を受けて策定する「経営計画」に沿って販路開拓等に取り組む「小規模事業者持続化補助金事業」を実施する小規模事業者に対して費用の一部を補助し、企業の基礎体力を高め、空き店舗増加に歯止めをかける。（1, 250千円）

改 起業セミナー開催事業

396千円

★起業を考えている女性の後押しや、起業後の定着を支援するため「女性向け起業セミナー」を継続開催するほか、起業支援を強化するため、オンラインで個別相談ができるようにする。

改 雇用・労働関係相談対応事務

6, 040千円

★町内企業の労働力不足対策及び町内で就職を希望する人を支援するため、企業と

求職者のマッチングをする「無料職業紹介所（芽室町ハローワーク）」の運営を委託する。（5, 687千円）

改 企業支援対策事業

523千円

★立地企業の労働力不足解消を目的に、採用担当者向けの研修会を開催するとともに、工業団地立地企業が合同説明会等（オンライン含む）へ参加する場合の費用の一部を助成する。

- ① 人材確保対策研修会実施委託料（102千円）
- ② 人材確保対策活動助成金（300千円）

1-2-2 施策 地域資源を活用した観光の振興

継 ふるさと納税特典贈呈事業

57, 958千円

継 寄附金管理基金事務

70, 002千円

○芽室町外に住む個人の方から、5,000円以上の寄附に対する返礼として本町特産品を贈呈し、芽室町を広く知っていただくためのPRと、まちづくりの財源確保を目的に「ふるさと納税特典贈呈事業」を継続する。

システム手数料ほか事務的経費（12, 500千円）

特産品及び送料経費など贈呈経費（45, 458千円）

○ふるさと納税額は116, 400千円（令和2年度当初予算比66%増）を歳入として計上。

改 町観光・特産品普及事業

16, 537千円

○農産物を核とする特産品の普及と観光PRのため、札幌圏、首都圏等への物産販売イベント等にかかる旅費を計上。（337千円）

★食と景観を活用した観光振興策として、「サイクルツーリズム」を推進する。国内の女性を主なターゲット層とし、町内をサイクリングで楽しんだ人がSNS等を通じて芽室町の食や景観を発信することで、芽室町のPRはもとより消費や雇用といった経済効果、他地域との観光連携の推進を目指し、活動団体に補助金を交付する。（2, 746千円）

○イベント等用のテントが老朽化していることから、テントを計画的（5年計画の3年目）に購入する。（1, 147千円）

★国の地方創生推進交付金を活用し、地域商社などの組織化とツアーやイベントなどの商品化を目指し、野遊びSDGs事業に係る費用を計上する。（10, 468千円）

継 発祥の地杯ゲートボール大会開催支援事業

1, 528千円

○ゲートボール発祥の地として、芽室町に愛好者が集い、感動を味わえる大会として、全国に発祥の地をPRするとともに、世代間交流を一層推進する。なお、ゲ

ートボールの普及促進強化の観点から、令和3年度から社会教育課の所管とする。

改 新嵐山スカイパーク運営支援事業

95,794千円

★新嵐山活用計画に基づき、オートキャンプ場の廃止によるキャンプ機能の移転に必要な備品等を購入する。また、利便性向上のため、ヤスマット（休憩施設）のトイレ等を改修するとともに、池の活用（ウォーターガーデン設置）を行う。（28,936千円）

2 心豊かで輝く人と文化を育むまちづくり

2-1-1 施策 学校教育の充実

継 児童生徒支援事業

34,371千円

- スクールライフアドバイザーによる児童生徒の問題行動等の未然防止、及び臨時指導員による不登校児童生徒に対する学校適応指導の支援を学校と連携し、継続して行う。
- 町内小学校全学年の少人数（35人以下）学級を実施し、学力向上を目指すとともに特別支援教育推進のため、計10名の任期付教諭及び教育活動指導助手を配置し教育効果を高める取り組みを推進する。
- 特別支援学級に在籍する児童生徒の学校生活上の困難を改善するため、計8名の学校支援員を配置し、適切な指導及び必要な支援を継続して行う。
- 医療的ケアが必要な児童に対し、訪問看護師の派遣を行う。

継 大学等就学支援事業

19,624千円

- 大学等奨学金の借入れ申し込み期間を通年とするとともに、入学前貸付を継続して実施。（19,300千円）

改 学校給食センター施設維持管理事業

53,158千円

★老朽化と緊急度を勘案し計画的に施設の修繕と備品の更新を進める。
連続炊飯システム更新（10,828千円）
建物基礎防水工事（3,168千円）
空調機中性能フィルター取付工事（3,476千円）

継 給食材料購入事業

105,031千円

- 芽室町産の食材を中心とした「めむろまるごと給食」に係る上乘せの経費を、町が負担する。また、令和2年度から、食材の購入費を、1人1食当たり小学生・中学生とも22円引き上げたが、子育て世代の負担軽減の観点から、町が負担す

る。

改 小学校施設維持管理事業 84, 177千円

★芽室小学校東側非常口設置工事（9, 295千円）
★芽室小学校・上美生小学校受電設備改修工事（2, 156千円）

改 小学校教員住宅管理事業 6, 492千円

★麻生町教職員住宅改修工事（1棟）（5, 258千円）

改 中学校教員住宅管理事業 6, 930千円

★麻生町教職員住宅浴室改修工事（4棟）（6, 061千円）

改 学校健康診断実施事業（小学校） 9, 980千円
学校健康診断実施事業（中学校） 6, 641千円

★町独自の生活習慣病検査について、受診対象者を拡大するとともに、継続的で一体的な治療・相談体制を構築するため、公立芽室病院を会場として実施する。（小学校1, 464千円、中学校1, 123千円）

改 教材・教具整備事業（小学校） 29, 240千円
教材・教具整備事業（中学校） 33, 597千円

☆児童・生徒一人一人の能力や適性に応じて個別最適化された学びの実現のため、デジタル技術を活用したAIドリルを導入する。（小学校7, 056千円、中学校4, 733千円）

2-1-2 施策 社会教育の推進

継 少年教育活動運営事業 8, 169千円

○コミュニティ・スクール実施に伴い、「地域学校協働本部」から各学校の要望に応じてボランティアや講師などを派遣するための報償費を計上。（310千円）
○地元の中・高生が、地元で活躍する大人と関わり、町の課題に対して関心を高め、探求する力を育てるため、芽室町版ジモト大学を本格実施する。また、事業実施のため、地域おこし協力隊を継続して雇用する。（4, 990千円）

継 学習活動支援事業 12, 990千円

○コミュニティ・スクール実施に伴い、地域学校協働活動の統括と各学校や地域との事業調整を行う推進員を雇用する。

2-2-1 施策 地域文化の振興

改 芸術鑑賞会等開催事業

6,954千円

★「一流を見て聴いて学ぶ」機会の一環として、令和2年度に実施できなかった、札幌交響楽団コンサートと児童・生徒を対象としたクリニックを開催する。また、コンサートは、高校生以下は無料とし、子供たちが芸術に触れる機会を増やす。

継 公民館施設維持管理事業

52,000千円

○施設の老朽化に伴い、地下タンクの改修を行う。(4,081千円)また、GIGAスクール構想の推進及び避難所環境改善のため、公衆無線LANの増強を図る。

2-2-2 施策 スポーツしやすい環境づくり

改 ゲートボール普及活動事業

1,459千円

○町内小中学生や地元高校生チームに対し、ゲートボール指導者を派遣し競技の普及定着と競技力向上、並びに指導者養成を行う。なお、高校については、町内だけではなく、十勝管内に拡大する。(78千円)

★全国ジュニアゲートボール大会及び全国社会人ゲートボール大会出場経費の一部を支援する。(685千円)

○芽室町ゲートボール推進協議会が実施する発祥の地のPR活動等に対し、経費の一部を支援する。(300千円)

○全町民を対象に初心者に参加しやすいよう2部制の全町ゲートボール大会を継続して開催する。(103千円)

継 スポーツ人材強化・育成事業

4,683千円

○「一流を見て聴いて学ぶ」機会を、多くの町民に創出できるように、スポーツ人材の強化及び育成を推進する。(2,220千円)

○「北海道十勝スカイアース」との包括連携協定に基づき、健康づくり講座、障がい者スポーツ体験など、様々な事業を実施する。(507千円)

○「北海道日本ハムファイターズ」との3か年のパートナー協定の3年目として、スポーツキャラバン、栄養講座、応援ツアーなど、幅広い層を対象とした様々な事業展開を行う。(1,723千円)

改 温水プール維持管理事業

133,846千円

☆令和4年度実施予定の町営水泳プール等整備工事に向け、水泳プール・勤労青少年ホームの改修及び外構の設計並びに基本調査を行う。(76,120千円)

3 誰もが健康で自分らしく笑顔で暮らせるまちづくり

3-1-1 施策 生涯を通じた健康づくり

継 成人風しん抗体検査・予防接種事業 2, 349千円

○国による風しんの感染拡大防止のため、予防接種を受ける機会がなく、抗体保有率の低い年齢層の男性に対し、抗体検査・予防接種を実施する。対策期間3か年の最終年度であり、周知の強化を図る。

継 各種がん検診事業 18, 055千円

○第4期芽室町健康づくり計画に基づき、がん検診を推進する。また、国の総合支援事業を活用し、子宮頸がん検診及び乳がん検診のクーポン券を、対象年齢の町民に配付する。

改 特定健診事業（国民健康保険特別会計） 18, 709千円

★国保特定健診の受診率向上と定期的な健康チェックの習慣化を目指し、国民健康保険加入者の特定健診の自己負担額を、1,000円に引き下げるとともに、節目年齢の方（40歳と63歳に到達する国保加入者）は、引き続き無料とする。（8, 839千円）

○糖尿病の早期発見と重症化予防を目的に特定健診の二次検診を行い、虚血性心疾患や脳血管疾患、糖尿病性腎症による透析患者数の減少を目指す。（96千円）

改 後期高齢者特定健診事業（後期高齢者医療特別会計） 3, 429千円

★保健事業と介護予防の一体的事業の実施に伴い、後期高齢者特定健診の受診率向上と定期的な健康チェックの習慣化を目指し、特定健診の自己負担額を、500円に引き下げる。（2, 785千円）

3-1-2 施策 公立芽室病院の総合的な医療体制の維持・発展

改 公立芽室病院器械施設整備事業（公立芽室病院事業会計）【備品購入等】 70, 968千円

★器械及び備品購入 70, 968千円
放射線機器、人工透析関連装置の更新ほか

継 病院事業会計負担金補助及び出資 487, 045千円

○公立芽室病院の役割を踏まえ、総務省が示す繰出基準などに基づき、一般会計から繰出しを行う。

3-2-1 施策 安心して生み育てることができる子育て支援

継 子育て世代包括支援センター運営事業

4, 472千円

- 妊娠中や子育て中に気軽に相談できる「めむろ版ネウボラ」を継続する。
 - ①妊娠期……母子健康手帳交付時に保健師等が全ての妊婦と面談し、支援プランを作成する。
 - ②出産後……全ての家庭に保健師や保育士が訪問し、親子の健康状態を確認するとともに育児のアドバイスを行う。
 - ③妊娠期～……不安なことや悩みがあるときは常に相談を受け付け、情報提供子育て期や関係機関との調整を行う。
- 町内開業助産師に委託し、産後の授乳ケアやおっぱいトラブル等の母乳指導のほか、体調管理や育児に関する様々な相談に対応する産後ケア事業を実施する。
- デイサービス型の産後ケア事業及び、産前・産後相談を実施する。
- 妊産婦が心身の状態を整え、育児に専念するため、産前・産後ヘルパー事業を実施する。

継 発達支援システム推進事業

534千円

- 発達支援を要する児童に対して、早期発見から青年期支援・就労支援まで一貫性と継続性のあるサポートを継続実施し、特に読み書き支援スクリーニング後の支援として、通級による指導の機能充実や児童クラブへの支援活動を進める。また、地域コーディネーター及び発達心理相談員の配置を行う。

継 子ども医療費給付事業

66, 285千円

- 経済的負担の軽減と疾病の早期発見・早期治療を目的に、中学生までの通院・入院とも所得制限を設けず無料とする。

継 不妊治療費助成事業

2, 100千円

- 不妊治療は経済的負担が大きいことから、治療費1回につき150千円（初回のみ300千円）を限度に助成を継続する。また、流産や死産を繰り返す不育症治療のほか男性の不妊治療費も対象として経済的負担の軽減を図る。

改 育児支援事業

1, 469千円

- ひとり親家庭等が安心して子育てをしながら生活できる環境を整備するため、家庭生活支援員を派遣する、ひとり親家庭等日常生活支援事業を継続する。（120千円）
- ☆聴覚障害を早期に発見するため、新生児聴覚検査費用の全額助成を新たに実施する。（603千円）

改 子どもの居場所づくり推進事業

2, 374千円

★貧困を含む様々な困難を抱えている児童が地域で安心して暮らすことができるよう、学習支援や食事の提供などを行う地域の居場所をつくる。(委託料2,083千円)なお、開催場所は、令和3年度中に中央公民館から保健福祉センターに移転する。

3-2-2 施策 子育て環境の充実

継 保育事業

602,083千円

- 認可保育所に対する運營業務委託料を計上。(331,373千円)
- 家庭的保育所に対する運營業務委託料を計上。(59,650千円)
- 認定こども園に対する運營業務委託料を計上。(143,049千円)
- 幼稚園に対する運營業務委託料を計上。(15,152千円)
- 保育所・幼稚園が行う一時預かり事業に対し補助金を計上。(4,024千円)
- 幼児教育無償化に基づき、幼稚園、認可外保育施設等へ給付費を計上。(5,057千円)
- 幼児教育無償化に併せて、副食費を町単独で助成する経費を計上。(19,533千円)

継 病児保育利用助成事業

30千円

- 疾病による急性期の児童を預けなければならない保護者に対し、病児保育施設利用料の2分の1相当額を助成し、子育てと仕事の両立を支援する。

継 子どもセンター運営事業

72,408千円

- 芽室町子どもセンター「あいりす」、「みらい」に「みなみっ子児童館」を加えた3か所で、18歳未満の児童を対象にした児童館と小学1～3年生の児童を対象とした児童クラブを継続運営する。(みなみっ子児童館は児童館機能のみ)

3-3-2 施策 高齢者福祉の充実

改 地域包括支援センター運営事業

6,660千円

- ★令和4年度から、地域包括支援センターの運営を委託するため、委託先の選定に係るプロポーザル審査報償を計上。(70千円)

新 介護予防教室開催事業(介護保険特別会計)

843千円

- ☆高齢者を対象に体力測定会を委託により実施し、自身の身体の状態や認知機能を

把握することで、運動意欲の向上につなげ、介護予防に活かしてもらう。

継 生活支援体制整備事業（介護保険特別会計） 8, 034千円

○生活上何らかの支援を要する高齢者の増加に対して、支え手となる年代層が減少することが予想され、行政サービス（公助）に偏った施策から、地域住民活動（互助）による支援体制と高齢者自身（自助）の介護予防活動を含む総合的施策へのシフトを目指し、町内の2つの機関に生活支援コーディネーターを配置する。

新 支えあいの町づくり人材育成事業（介護保険特別会計） 1, 645千円

☆将来にわたる介護基盤の安定を目的に、介護職員初任者研修を委託により実施するとともに、中学生・高校生への出前講座を実施し、介護分野の魅力発信を行う。

3-3-3 施策 障がい者の自立支援と社会参加の促進

継 障害者就労支援事業 7, 833千円

○役場業務において障がい者を雇用し、職業能力や職業適性を向上させることにより一般就労を促進する。（1, 531千円）
○就労継続支援A型事業所への支援を継続する。
○障がい者の雇用を促進するため、そのノウハウと知識を備えたNPO法人に、職域開拓・受入企業支援・マッチング・定着支援などの業務を委託する。（5, 833千円）

継 生活体験住宅管理運営事業 5, 780千円

○障がい者の一人暮らしの実現に向けて、生活体験住宅（一人暮らしお試し住宅）を管理運営する。また、事業推進のため、地域おこし協力隊を雇用する。

4 自然と共生する災害に強い安全・安心のまちづくり

4-1-1 施策 災害に強いまちづくりの推進

継 建築物耐震化促進事業 1, 421千円

○芽室町耐震改修促進計画に基づき一般住宅の耐震改修支援を継続実施する。（1, 400千円）

継 地域防災対策事業 27, 266千円

【自助・共助の意識啓発強化】

- 災害対応や各種防災訓練の実務経験を有する職員を継続雇用し、地域における自主防災組織の設立や運営支援を行う。(3,761千円)
- 地域の防災リーダーとして活躍できるよう、地域防災マスターに係る研修会や活動支援を強化する。(113千円)
- 総合防災訓練及び防災講演会を開催する。(108千円)
- 自主防災組織の設立及び育成を目指し、活動に対する助成を行う。(190千円)

【公助として計画の策定・見直し】

- 感染症に配慮した防災対策用資機材及び非常用食料・飲用水などの備蓄を行う。(5,718千円)

4-1-2 施策 消防・救急の充実

改 芽室消防施設整備事業（組合負担金事業） 10,273千円

- ★消防活動に必要な化学消防ポンプ自動車を更新する。(起債を活用することから、総事業費91,473千円のうち、10,273千円)

4-2-2 施策 快適な住環境の整備

継 公営住宅維持管理事業 136,613千円

- 「芽室町公営住宅等長寿命化計画」に基づき西町団地（1棟8戸）の外壁・屋根・建具の長寿命化型改善工事を継続する。(36,553千円)

4-2-3 施策 道路交通環境の整備

改 地域公共交通確保対策事業 10,910千円

- ★交通弱者の移動手段を確保するためコミュニティバス（じゃがバス）を継続運行する。なお、10月から運行路線の見直しを行う予定。(7,876千円)
- 農村部における高齢者の交通確保として、タクシー助成事業を継続する。(2,826千円)

改 橋りょう長寿命化事業 86,415千円

- ★芽室町橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、芽室大橋長寿命化工事などを実施する。(54,148千円)
- ★道路法施行令に基づき、5年毎の点検を継続する。(31,000千円)

継 町道・歩道・駐車場等維持管理事業（道路施設維持管理業務の包括委託）

(郊外地分) 63,514千円
 (市街地分) 12,101千円

○道路パトロールと維持修繕について、民間を活用した包括的な委託によりパトロールの的確な実施と異常・危険箇所の早期発見・修繕を目指す。

- ・道路パトロール 市街地道路・郊外地舗装道路 1週間に全路線1回
 郊外地砂利道路 2週間に全路線1回
- ・異常・危険箇所 軽微な補修・舗装のパッチング等は受託事業者が対応し、
 日常の手入れで間に合わない損傷部分の補修等は、町の設計・発注手続きにより対応
- ・委託業務 草刈り作業、支障木剪定作業、標識設置業務、スノーポール設置業務、単価契約可能修繕業務、防雪柵開閉作業

新 町道・歩道・駐車場等維持管理事業（道路照明柱の点検） 7,480千円

☆市街地の道路照明柱について、4か年で点検を行う。

改 町道・歩道・駐車場等除排雪事業（土木車両管理費） 94,427千円

★歩道除雪を進めるため、小型ロータリー車を更新する。
 小型ロータリー車更新 32千円（備荒資金組合車両譲渡事業を活用）

継 町道・歩道・駐車場等除排雪事業（道路維持費） 41,723千円

○郊外地の除雪体制を11月から3月まで委託する。

改 郊外地道路新設改良事業 167,830千円

★7路線（日甜大成線含む）について舗装・改良工事を行う。
 延長 1,973m 工事費 147,774千円

改 市街地道路新設改良事業 144,589千円

★市街地の車道・歩道あわせて6路線について舗装・改良工事を行う。
 延長 778m 事業費 131,318千円

4-3-1 施策 景観の保全とクリーンエネルギーの推進

改 都市景観啓発普及事業 6,423千円

★「芽室町公共サイン整備計画」に基づき、誘導サイン2か所、案内サイン1か所を整備する。（6,083千円）

4-3-2 施策 廃棄物の抑制と適正な処理

継 可燃・不燃等ごみ収集処理事業

111,572千円

○ごみステーションへのごみ排出について、適正な状態を保つことを目的に、ごみ飛散防止ネット及びカラス除けサークルを配布する。(407千円)

4-3-3 施策 上下水道の整備

改 公共下水道整備費(下水道事業会計)

62,442千円

改 集落排水施設整備費(下水道事業会計)

93,031千円

改 個別排水処理施設整備費(下水道事業会計)

52,283千円

○下水道管路の長寿命化を推進するためTVカメラ調査、簡易診断を行うストックマネジメントカメラ調査診断委託(10,000千円)を継続して計上。

○第1汚水中継ポンプ場及び第2汚水中継ポンプ場の長寿命化工事を行う(30,600千円)

☆第2汚水中継ポンプ場機械設備改修に係る委託を行う。(7,062千円)

★老朽化に伴い、上美生集落排水施設の浄化槽部分及び電気機械設備工事を行う。(90,000千円)

★芽室町合併処理浄化槽基本計画に基づき、16基分の予算を計上する。(52,283千円)

継 簡易水道配水本管等整備事業(簡易水道特別会計)

65,593千円

継 簡易水道施設整備事業(簡易水道特別会計)

407,012千円

○上美生簡易水道区域の配水管布設換 約1,000mを予定。(48,048千円)

○上美生浄水場配水池の建設工事費用を計上。(145,068千円)

○河北簡易水道の更新として進めている、道営河北地区営農用水事業に係る合併施工負担金を計上。(261,867千円)

改 原水及び浄水費(上水道事業会計)

139,436千円

継 配水本管整備事業(上水道事業会計)

35,000千円

継 第6期拡張事業(上水道事業会計)

34,585千円

☆水道未普及区域現況調査に係る委託を行う。(6,567千円)

○配水管整備工事は、2路線で総延長約500mを予定。(35,000千円)

○設備整備工事は、浄水場監視装置更新工事(34,232千円)を計上。

5 住民と行政がともに考え未来へつなぐ自治のまちづくり

5-1-2 施策 住民自治の実現と地域の活力の維持

改 地域集会施設維持管理事業 211,383千円

★地域集会施設再整備計画に基づき、坂の上地域集会施設及び雄馬別地域集会施設の整備を、設計施工にて行う。(142,813千円)また、令和4年度の再整備に向けて、上伏古地域集会施設の基本計画を、北海道大学と連携して策定する。(2,693千円)

継 協働のまちづくり活動支援事業 6,494千円

○小さな拠点づくりの一環として、上美生地域の地域振興計画の実現のため、地域おこし協力隊を継続して雇用する。(5,040千円)

改 シティプロモーション推進事業 6,160千円

☆関係人口創出のため、サテライトオフィス等体験モニター事業を実施する。(1,000千円)
★町の魅力創造・発信に関する取り組みを強化する。(2,761千円)
○十勝地域と東京都台東区・墨田区との連携交流を進める。(1,087千円)

改 町民活動支援センター運営事業 7,116千円

☆令和4年度に芽室町中央公民館に移転することに伴い、備品を購入する。(1,586千円)

5-2-1 施策 効果的・効率的な行政運営

改 行政経営推進事業 238千円

★芽室町行政経営ポリシーに基づき、民間活力活用方針を定めるための調査研究旅費を計上。(142千円)

改 庁内コンピューター維持管理事業 94,159千円

★職員の働き方改善及び業務効率化を目指し、デジタル技術を活用したRPAの本格導入に向けた検証・検討を行う。(894千円)

改 定住促進事業 19,811千円

○町内不動産事業者で構成する「めむろ住宅情報協会」が行う情報提供事業(ホー

ムページや有料広告) に対し支援を継続し、市街地における空地・空家の解消を図るとともに、まちなか居住を推進する。(115千円)

○「子育て世帯新生活応援奨励制度」

15歳以下の子育て世帯が町の指定する区域に住宅を新築する場合、30万円の商工会商品券を贈呈し、子育て世帯の定住を促進する。(8,600千円)

○「中古住宅購入世帯新生活応援奨励制度」

15歳以下の子育て世帯が中古住宅を購入する場合、25万円の商工会商品券を贈呈し、子育て世帯の定住を促進する。(1,000千円)

★移住対応の更なる充実を図るため、相談業務などを委託する。(6,754千円)

☆地域おこし協力隊が、町内において起業した場合、100万円の助成金を交付する。(3,000千円)

5-2-3 施策 親切・便利な行政サービスの推進

改 庁舎建設推進事業

519,891千円

★役場新庁舎整備工事（現庁舎解体等）	208,900千円
★ふれあい交流館側外構工事	41,147千円
★ふれあい交流館解体工事	61,192千円
★中央公民館改修工事	66,644千円
★保健福祉センター改修工事	69,370千円

令和2年度予算を繰越して令和3年度に実施する事業

(令和3年2月19日現在)

繰 道営土地改良事業参画事業（令和2年度補正予算一繰越事業） 285,427千円

★国の補正予算に伴い、道営畑総事業のうち令和2年度以降に予定していた事業について前倒し予算措置し、土地基盤整備の推進を図る。

- ・雄馬別第2地区……………畑地かんがい施設、暗渠排水、区画整理、土層改良
- ・芽室西地区……………区画整理、暗渠排水、土層改良
- ・芽室北第2地区……………畑地かんがい施設、区画整理、土層改良
- ・芽室北第3地区……………畑地かんがい施設、区画整理
- ・河北地区……………営農用水（管路工、施設工）

繰 哺育育成施設整備事業（令和2年度補正予算一繰越事業） 168,415千円

★工期延長に伴い、工事の一部を翌年度に繰り越して実施する。

- ・芽室町哺育育成施設整備工事（第1工区）……法面成形、舗装工事等

繰 中学校施設維持管理事業（令和2年度補正予算一繰越事業） 258,296千円

★国の予算の前倒し及び補正予算に伴い、令和2年度に予定していた工事について実施する。

- ・芽室西中学校屋根・外壁改修工事（校舎、体育館）

繰 し尿収集処理事業（令和2年度補正予算一繰越事業） 31千円

★十勝圏複合事務組合が運営する汚泥処理設備更新工事の一部が繰越となったことから、同組合に対する負担金の一部についても繰越を行う。

繰 新型コロナウイルス対策商工業支援事業（令和2年度補正予算一繰越事業）
46,401千円

☆国の補正予算による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、商工業支援に係る事業を実施する。

- ・プレミアム付商品券販売（29,908千円）
- ・PayPay地域活性化キャンペーン（プレミアム付与）（7,290千円）
- ・キャッシュレス端末機器導入補助（5,726千円）
- ・小規模事業者持続化補助（3,417千円）

繰 新型コロナウイルス対策広報・広聴事業（令和2年度補正予算一繰越事業）
1,584千円

☆国の補正予算による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用

し、情報発信に係る費用を計上する。

- ・芽室町公式LINEアカウント運用システム使用料（1,584千円）

繰 新型コロナウイルス対策地域情報化推進事業（令和2年度補正予算一繰越事業）

757,000千円

☆令和2年8月臨時会議において議決済である、農村部光ファイバー整備に関する民間事業者への負担金について、今年度中に工事が完了しないことから、繰越を行うもの。

- ・光ファイバー整備工事負担金（757,000千円）

繰 新型コロナウイルス対策学校教育事業（令和2年度補正予算一繰越事業）

276,913千円

☆国の補正予算による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用し、衛生環境の改善及びGIGAスクール構想に関する事業を実施する。

- ・小中学校空調設備整備事業（換気機能付き空調設備の導入）（210,015千円）
- ・芽室中学校屋外トイレ改修工事（47,959千円）
- ・GIGAスクール関連備品（11,738千円）
- ・デジタル教科書（2,087千円）
- ・新型コロナウイルス対策用消耗品（5,114千円）

繰 新型コロナウイルス対策社会教育事業（令和2年度補正予算一繰越事業）

6,303千円

☆国の補正予算による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、社会体育施設の衛生環境の改善を図る。

- ・町営野球場トイレ改修工事（6,303千円）

繰 新型コロナウイルス対策建設都市整備事業（令和2年度補正予算一繰越事業）

6,171千円

☆国の補正予算による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、公園トイレの衛生環境の改善を図る。

- ・公園トイレの洋式化工事（4公園）（6,171千円）

繰 新型コロナウイルス対策ワクチン接種事業（令和2年度補正予算一繰越事業）

28,560千円

☆新型コロナウイルスワクチンの接種を迅速かつ適切に実施し、発症予防・重症化予防を図る。